



学塾通信 6月号 (第126回)

～学塾は一人ひとりが目標に向けて真摯に取り組む教室である～

6月28日(水)は授業調整日のため通常授業はありません。

新年度開講から2ヶ月が経ち、目標に向けて懸命に頑張っている塾生と、まだ前学年の延長をしている塾生に分かれています。

後者の塾生には共通していることがあります。それは、「どこの学校でもいいです。」「やっても無理やろ。」「(自分なりに)頑張っています。」「(宿題・自習を)忘れていました。」という発言が多いことです。これらの言葉を聞いた時に「まだ夏前やろ。気持ちで負けるな。」ともどかしくなります。

目標に向けて頑張れるか否かの差は気持ちです。毎日勉強を頑張っている人でも、「心から勉強が楽しい」と前向きに取り組んでいるのは一握りで、正直なところあまり楽しくないという人の方が多いでしょう。それでも自分で決めたことは頑張ろう、少しでもできることを増やそう、という気持ちを持って取り組むことができるかどうかで結果が変わっているのだと思います。

大切なのは想像力です。将来自分がどうなりたいか、そこに至るまでに何が必要かを一度考えてください。そうすると、日々の勉強がどれだけ大切かがわかります。

また、想像力の有無は相手が話していることを理解する力・理解しようとする気持ちがあるかどうかということにも関わってきます。

今年の1月、最初に中学3年生が集まってから月に1回、繰り返し同じことを伝えていきます。「1日わずか2時間の学習時間でも300日続けると大きく変わる。だから“地道にコツコツ”取り組むことが目標達成への唯一の道である。」ということです。

「なぜここまで繰り返し同じことを言うのか?」「20年以上塾で指導をしている人が毎回同じことを言っているのだから、とても大切なことではないか?」という想像力を持つことができれば、前学年の延長ではない、目標達成のための大切な学習に取り組むことができるでしょう。

受験が近づいてくる秋以降ではなく、1日も早く全員が「目標に向けて懸命に頑張っている塾生」になってくれることを信じています。

少し話が大きくなりますが、今は多くの業界で人材不足ということが言われています。これからさらに人材不足は深刻になっていくでしょう。だからこそWEB3.0・ChatGPTなどの開発が進み、本当に必要な部分にだけ人の力を注入するという流れが生まれているのだと思います。

しかし、これらの技術をどう活かすかは人が考えるべきことです。社会で求められているものを知り、何にどのように取り組むべきかを考える力を養うために、学生時代は様々な体験を通して人としての心を養うことが大切です。塾生のみなさんには「受験勉強」という重要な経験を通して人としての心を養ってもらい、社会に出た時に世の中に必要とされる人材になってもらいたいです。



○入試情報等について

各学校から届いた案内や入試に関する情報は学塾の Twitter にて配信しています。
次年度受験学年の方は是非、登録をお願い致します。

○教室への連絡について

教室への連絡について、一斉配信のメールアドレス宛に要件を送っていただいても教室には届きません。
お手数ですが info@gakujyuku.com 宛をお願い致します。
基本的にメール確認後、当日・遅くとも翌日までには返信しております。教室からの返信が無い場合は、一斉配信の方に送っていただいている可能性があります。一度ご確認をお願いします。

○保護者面談について(先月と同じ内容です。)

中間テスト終了後を目安に、希望される方に中学生・高校生の方を対象とした保護者面談を実施致します。
(対面でもオンラインでもどちらでも対応させていただきます。)
期間は日曜日を除く6月1日(木)～10日(土)です。
面談を希望される方は info@gakujyuku.com 宛に連絡をお願い致します。
私立中学・高校生で上記期間がテスト期間の方については、テスト終了後でも実施させていただきます。

○宿題について(教室ルールの確認)

前週に課された宿題は翌週の授業時に確認しています。
ほとんどの塾生が計画的に取り組んでいますが、万が一できていない場合については授業後に残って実施してもらうこととなります。改めてご確認の程よろしくお願い致します。

☆小学生☆

○連絡帳について

今年度から一部の生徒を対象に連絡帳の使用を始めました。主な使用目的は次週までの宿題の確認です。連絡帳を使用している人は翌週までの宿題を確認して次の授業に臨んでください。

○国語の読解について

国語に限らず、算数の文章題でも問題文を正確に読むことができていないため、設問に答えることができていないことがあります。自宅で宿題を解くときには、一度問題文を声に出して読んでみましょう。意味が解らない言葉や、つまってしまうところは都度立ち止まって確認してください。
国語の読解は本文の内容を正確に理解した上で、設問に答えることが基本です。
その上で、接続詞のあとに注目できるか、書き抜き問題ではどこに着目するかといったテクニックを学ぶと、答えられる問題が増えていきます。
日常生活でも知らない言葉が出てくる度に意味を確認するなど、語彙を増やすことで理解できることが増えていきます。

☆中学受験生☆

6年生のみなさん、土曜日の自習教室へはできる限り来るようにしましょう。

授業形式にすると取り組むことが固定化されるため授業にはしていません。自習教室という形にすることで、それぞれに必要なことを学ぶことができます。

自宅学習では知識問題(漢字・ことば・理科の用語を覚えるなど)、塾の自習教室では考える問題、と学習の方向性を決めて取り組むようにすればさらに効率が上がるのではないのでしょうか。

また6月以降、各学校でオープンキャンパスや合同説明会が実施されます。受験する可能性がある学校についてはできる限り参加しましょう。

10月末には受験校を決められるように準備をお願いします。

☆中学1・2年生☆

○計算について

正確に計算ができない、スピードが遅いなど算数や数学の計算問題が苦手という人もいますが、受験において計算問題は確実に正解していく必要があります。今からしっかりできるようになるために、確認しておきたいことをふたつあげます。

ひとつ目、途中式を書いていますか。答えだけを書いて、自分がどのような計算をしたのかがわからないといったことはないでしょうか。途中式は間違い直しをする際に重要な情報になります。どこで間違えたのかを確認できるように必ず途中式を書くようにしましょう。途中式を見直しても、なぜ間違えたのかがわからないという問題こそ講師に質問するべきです。

ふたつ目、「ケアレスミス」という言葉を使っていませんか。中学1年生がよく口にしますが、実はその多くはケアレスミスではなく、わかっていないから正解していないのです。

ケアレスミスという言葉で済まさずに、わかっていないのだと思って丁寧に途中式を確認し直しましょう。

☆高校受験生☆

○修学旅行の振替授業について

堀江中学3年生の修学旅行が6月6日(火)～8日(木)で実施されます。

その間の振替授業を5月27日(土)・6月3日(土)で実施致します。該当する方には日時の打診をさせていただきますので、内容をご確認ください。(案内は5月8日の週に配布しています。)

都合が悪い場合は調整させていただきますので教室まで連絡をお願い致します。

○中 3 塾長講座について

課題テスト 2023 年 5 月 27 日(土) 17 時 45 分～19 時 00 分

課題テスト 英単語・理科・社会・漢字

※原則全員参加でお願い致します。
部活動などで欠席される場合は欠席届をご提出ください。

3 月・4 月と 2 回の課題テストが終了しました。

しっかり準備をして臨むことができる人と、まったく準備をしないで臨んでいる人で大きく開きが出ています。不合格者には自習日を決めて課題テストの勉強をするようにしていますが、継続して来ることができない人がいます。計画的に取り組むことができていない人は自分の取り組みを反省し、次こそは合格点をとってもらいたいと思います。

しっかり準備をして臨むことができている人は、この調子で継続して取り組んでいきましょう。

○模擬テストについて

第 2 回 五ツ木模試 6 月 11 日(日) 希望者のみ受験

○学校選びのポイントについて

学校選びは「環境選び」です。立地や設備等だけでなく、そこに集う人の雰囲気や意識という意味での「環境」でもあります。

高校・大学の学生時代を楽しんで過ごし、充実したものにするために、「どこでも良い」というスタンスではなく「どんな学校があるんだろう」という視点で調べてほしいと思います。

☆大学受験生☆

高校1年生の塾生から「(進学した先の高校の)クラスのみんながよくできる。ついていくことができるだろうか。」という相談を受けます。私は「そのレベルが高いメンバーの一員であることを誇りましょう。」と伝えています。全員が自分より良くできるというわけではありません。もしも自分の学力を不安に思ったら、周囲を客観的に見て、少しずつテスト結果などの順位を上げていけば良いのです。

受験期に伝えた「地道にコツコツ」を継続することです。

大学入試において、私立大学の一般選抜の入学者数は入学者全体の半数を切っています。つまり、入学者の多くが学校推薦型選抜・総合選抜による入学者となっているということです。

関関同立といわれる大学を第一志望に考える人は2月の一般入試が本番ですが、そうでない人は10月頃から始まる推薦入試から試験が本格的に始まると思って準備をしていきましょう。年内に決まるのが近年の傾向です。そのために8月末までに過去問を解くことができる土台をつくっておきましょう。

2025年度入試(今の高校2年生)から一般選抜は大きく変わります。新学習指導要領に基づいたものに切り替えられ、入試教科・科目が大きく変化します。大学入試センターも変化が大きい科目の施策問題を公表しています。現時点で国立大学を志望している塾生はいないため、詳細は割愛しますがポイントは3つです。「1.数学の出題範囲について」「2.情報Ⅰの配点について」「3.地理総合・歴史総合・公民の利用可否」です。各大学のホームページを必ずご確認ください。

2023年度 塾生募集について

お友達紹介キャンペーン

紹介された方 入会金無料・紹介者 3000円分のクオカード

【高1～3】	若干名
【高校受験 中3】	募集終了
【高校受験 中2】	募集終了
【高校受験 中1】	6名
【中学受験 小6】	募集終了
【中学受験 小5】	4名
【非受験 小学生】	5名

学塾【URL】 <https://gakujyuku.com> 【FACEBOOK】 <https://www.facebook.com/gakujyuku>
【Instagram】 <https://www.instagram.com/gakujyuku/>